工場主ハ一ヶ月ヲ主張シタルカ廿一日再会見ニ代表藤山正之ヨリ總額九百円ノ要求ニ対シ折衝ノ結果別記覚書ノ通リ円満解決セリ

右及申(通)報候也

覚書

一、宇野工場対職工解雇(九名ニ対スル)紛議ハ昭和五年十一月廿一日会工協内ニ於テ工場側宇野勘助職工側藤山正之代表トノ交渉ノ結果左ノ通リ円満解決ス

一、解雇手当金トシテ金八百円即時支給外ニ金一封謝義

右覚書二通ヲ作成シ各一通宛分有ス

後日為メ双方茲ニ調印ス

昭和五年十一月廿一日

工場代表 宇野勘助

雇傭人代表 藤山正之

警秘第一三六號

昭和五年十一月廿七日

警視總監 丸山鶴吉

内務大臣 安達謙藏殿

社會局長官 吉田茂殿

各廳府縣長官殿(北海道 京都 大阪 神奈川 兵庫 愛知 静岡 福岡)

杉浦鉄工場工場閉鎖後ノ状況ニ関スル件(第二報)

要旨ハ一、事業主側ニ在リテハ昨十五日杉浦専務宅ニ職工代表者ヲ招キ一人金七千余円ヲ解雇手当トシテ提供スルヲ以テ其分配ニ付テハ職工側ニ於テ立案回答アリ度シト申出テタリ

2、職工側ハ右申出ニ対シ昨十六日回答ヲ約シテ退去セルカ全職工ヲ後継者ニテ使用セハ申出ナラテ其他容認スヘキモ然ラサレハ最低一人一ヶ年ノ生活保証程度ノ要求ヲ為サ